

報告第24号

令和元年度一般財団法人宇治市霊園公社経営評価の報告について

宇治市の出資法人への関わり方の基本的事項を定める条例第5条第1項の規定に基づき、令和元年度一般財団法人宇治市霊園公社経営評価について、別紙のとおり報告する。

令和2年9月16日提出

宇治市長 山 本 正

2一財宇霊公第11号
令和2年7月10日

宇治市長 山本 正 様

所在地 宇治市宇治琵琶33番地
法人名 一般財団法人宇治市霊園公社
代表者名 代表清算人 三浦



宇治市出資法人自己評価報告書の提出について

宇治市の出資法人への関わり方の基本的事項を定める条例第4条第2項に基づき、次
のとおり報告します。

宇治市出資法人自己評価報告書

1. 法人の概要

団体名	一般財団法人 宇治市霊園公社	設立年月日	平成4年7月15日
一般財団法人への移行年月日			平成25年4月1日
基本財産	50,000千円 (移行前 50,000千円 うち市出えん・出資額 50,000千円 出資比率100%)		
設立目的	宇治市天ヶ瀬墓地公園（以下「墓園」という。）及び宇治市斎場（以下「斎場」という。）の管理及び運営業務の円滑な推進を図り、墓園及び斎場の良好な環境保持に努めるとともに、市民の宗教的感情に適合し、かつ、公共の福祉に調和した事業を行い、もって市民福祉の増進に寄与すること。		

2. 役職員等の状況

		平成29年度			平成30年度			令和元年度		
		市職員	市OB		市職員	市OB		市職員	市OB	
役員等	常勤	1	0	1	1	0	1	1	0	1
	非常勤	14	5	1	14	5	1	14	5	1
職員	管理職	1	0	1	1	0	1	1	0	1
	一般職	4	0	1	3	0	0	3	0	0
	計	5	0	2	4	0	1	4	0	1

*役員等と職員を兼務している場合はそれぞれ1名でカウントしている。

3. 事業の概要

主要事業名	事業内容
墓園事業	墓園の維持管理と墓所使用者の利便事業の実施
斎場事業	斎場の維持管理と斎場施設の使用業務の実施
墓園収益事業	墓所使用者の利便を図るための墓所清掃代行と飲料自動販売機の設置
斎場収益事業	飲料自動販売機の設置

4. 財務状況

1) 正味財産の状況

(単位：円)

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
収 益	100,442,518	99,980,585	103,066,258
収益事業収益等	3,188,461	3,179,898	3,213,548
市 支 出 金	97,254,057	96,800,687	99,852,710
人 件 費	21,279,255	20,490,098	23,942,371
事 業 費	75,974,802	76,310,589	75,910,339
費 用	102,598,518	101,608,585	103,896,686
人 件 費	22,857,568	22,019,121	25,489,977
事 業 費	79,740,950	79,589,464	78,406,709
当期経常増減額	△2,156,000	△1,628,000	△830,428
当期正味財産増減額	△2,146,900	△2,513,032	△821,328
期末正味財産合計額	54,327,961	51,814,929	50,993,601

2) 貸借対照表

(単位：円)

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
資産合計	69,677,493	64,932,097	64,783,578
流 動 資 産	13,399,532	10,938,168	13,789,977
固 定 資 産	56,277,961	53,993,929	50,993,601
負債合計	15,349,532	13,117,168	13,789,977
流 動 負 債	13,399,532	10,938,168	13,789,977
固 定 負 債	1,950,000	2,179,000	0
正味財産合計	54,327,961	51,814,929	50,993,601
基 本 財 産	50,373,400	50,382,500	50,391,600
その他正味財産	3,954,561	1,432,429	602,001

3) 市財政支出の状況

(単位：円)

年 度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
補 助 金	23,229,022	22,646,513	25,883,987
委 託 料	74,025,035	74,154,174	73,968,723
その他(分担金等)	0	0	0
計	97,254,057	96,800,687	99,852,710
貸 付 金	0	0	0
借入金残高(期末)	0	0	0
市の債務保証残高(期末)	0	0	0
市の損失補償残高(期末)	0	0	0

4) 主要経営指標

指標	算式	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
人件費比率	人件費計÷費用計	22.3%	21.7%	24.5%
自己資本比率	正味財産計÷資産計	78.0%	79.8%	78.7%
流動比率	流動資産÷流動負債	100.0%	100.0%	100.0%
借入金依存度	借入金残高÷総資産	0.0%	0.0%	0.0%
借入金返済能力	長期借入金÷(減価償却費+税引後利益)	0.0%	0.0%	0.0%

5. 経営評価 (法人自己評価)

視点	評価	コメント
目的適合性	A	公社の設立目的に沿い、施設の円滑な管理運営を図り、良好な環境保持に努めるとともに、市民の宗教的感情と公衆衛生その他の公共の福祉に調和した事業の推進を図り、市民福祉の増進に努めてきた。
効率性	C	指定管理に関する基本協定書に基づき、職員全員で業務効率化を常に心掛け、業務改善会議を定期的に行い、常に効率化の意識を持ち、業務に取り組んできた。しかしながら、平成 29 年度に稼働を予定していたインターネットを利用した斎場の予約システムについては、稼働に向けたシステム修正のめどが立たず、導入を断念したことから、その反省のもと、他の業務についても、委託業者と公社との意思疎通を図り、再発防止に努めた。
組織運営健全性	B	平成 25 年 4 月 1 日に一般財団法人に移行し、墓園・斎場の特殊性・専門性を踏まえた運営を行っており、送迎車の運行においても、運行方法を改善し、墓参者の更なる利便性向上のため、無料送迎車の運行を開始するなど、利用者へのサービス向上に取り組んできた。 また、出資者である宇治市に対し、毎年事業報告と収支報告を行い、指導も受けながら健全な組織運営に努めてきた。
財務健全性	C	宇治市からの指定管理料及び補助金などの収入の他、収益事業で得た収入を維持管理に活用するなど財源の確保に努め、公社の運営を維持してきたが、収入のほとんどは宇治市からの指定管理料及び補助金が占めていた。
総合評価	C	宇治市出資法人として、法人設立目的に沿って経営を行ってきたが、斎場の予約システムの更新断念や収益事業の拡大が図れなかったことなど、効率性や財務健全性に課題があった。 また、次期指定管理者の募集に応募したが、採用されず公社設立目的を達成できないことから、令和 2 年 3 月末日をもって解散となった。

評価の目安 A：良好である B：ほぼ良好である C：やや課題がある D：課題が多い

